



<http://www.daitoken.com/tokyo/>

第 240 号 2018 (平成 30) 年 4 月発行

目 次

1. 2017/2018 年度第 2 回東京地域グループ例会のお知らせ ----- 1
2. 2017/2018 年度第 1 回東京地域グループ例会記録：
国文学研究資料館・国立極地研究所見学会参加報告 & 自己紹介
安藤 友張 (実践女子大学) ----- 2
3. 2017/2018 年度関東地域グループ合同例会実施報告 ----- 3
4. 2017/2018 年度第 1 回-5 回 (9 月-1 月) 東京地域グループ運営委員会記録 ----- 3

2017/2018 年度第 2 回東京地域グループ例会のお知らせ

皆さん、図書館のサインやポスターでお困りではないですか？

「作る人がバラバラなので、統一感がなくて...」

「利用者にとって分かりやすくするには、どうやって作ればいいんだろう...」

「デザイン用のソフトウェアなしに、デザインのプロではなくても、簡単に作ればいいのに...」

今回の例会は、館内のサインやポスターの制作にピクトグラム (絵文字) を用いることで、①館内のサイン改善、②利用者へのサービス向上、③業務の効率化を図った神田外語大学附属図書館の吉野氏をお招きし、東京地域グループでは初となる実習形式にて開催いたします。

テーマ : 図書館職員による館内サイン改善の取り組み—Library with Design and Ideas

日 程 : 2018 年 5 月 26 日 (土) 15:00-16:30 (受付 14:30~)

※終了後、懇親会を予定しています。

場 所 : 白金いきいきプラザ/集会室 B (最寄駅: 白金高輪駅から徒歩 8 分)

<http://ikiiki-sirokane.foryou.or.jp/access.php?wid=w043>

講 師 : 吉野 知義氏 (神田外語大学附属図書館)

参加費 : どなたでも無料!!

参加方法 : どなたでもご参加頂けます。以下の申込フォームからお申し込みください。

<https://bit.ly/2EyGZx3> 【申込〆切: 5 月 19 日 (土)】

定員 (25 名) に達し次第受付を終了します。

なお、PowerPoint がインストールされた PC 等を持参していただくと、ピクトグラムの作成実習にご参加いただけます (PC 持込がなくても聴講は可能です)。電源については、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

参考文献 : 吉野知義. 特集, トピックスで追う図書館とその周辺: 図書館職員による館内サイン改善の取り組み: Library with Design and Ideas. 図書館雑誌. 2018, 112(2), p.90-91.

<http://id.nii.ac.jp/1092/00001443>.

国文学研究資料館・国立極地研究所見学会参加報告&自己紹介

安藤 友張（実践女子大学）

2017年11月25日の土曜日の午後、国文学研究資料館・国立極地研究所（両機関の所在地は東京都立川市）の見学会が実施されました。私自身、東京地域グループ主催の例会に参加するのが、今回初めてだったこともあり、事務局から原稿執筆のご依頼がありました。会員の皆様のお目を汚すことになりませんが、自己紹介も兼ねて、責めを果たすことにいたします。

私の場合、大学図書館問題研究会(以下、大図研)との関わりは、愛知の私立大学図書館在職中の時代からです。約20年の会員歴ですが、年会費を延納したことが過去数回ありました。決して優良会員とはいえません。2006年4月、図書館員から大学教員へ転職し、2008年頃、大図研愛知支部から福岡支部（当時の組織名）に転籍しました（福岡へ行ってから、しばらくの間、愛知支部に籍を置いたままでした）。2008年は福岡で全国大会が開催された年です。福岡県北九州市で10年間過ごしましたが、当時の福岡支部の活動は非常に精力的であり、例会の回数も非常に多かったです（組織変更後の現在もそうかもしれません）。私自身の例会参加率は低かったですが、数多くのことを学ばせていただきました。現在の大学へ転出するさい、送別会を開催して下さい、当時の福岡支部の皆様に感謝しております。

福岡生活との別れを告げ、現在の勤務先とご縁があり、2016年4月から東京に移りました。私の職業人生は、愛知⇒福岡⇒東京というように、全国を転々としています（ちなみに、学生時代の4年間、京都で過ごしました）。

さて、今回参加した見学会ですが、現在の勤務先には国文学科があり、向学のために、国文学研究資料館を一度見学しようと思ったのが主な動機です。見学日には伊勢物語の資料展示（特別展示「伊勢物語のかがやき—鉄心斎文庫の世界—」）があり、同館研究部に所属する小林健二副館長（教授）からの詳しい説明があり、大変参考になりました。ちなみに、小林副館長は「能」の研究をなされています。江戸時代に、伊勢物語のパロディ作品である「仁勢物語（にせものがたり）」があったことを初めて知りました。同資料館の図書館は一般の方でも自由に利用可能な施設です。さらに、同資料館の主要事業である新日本古典籍総合データベース（唯一の日本古典籍ポータルサイト）を勤務先の学生に授業で是非紹介します。ちなみに、同館の館長は、新聞・テレビなどのメディアによく登場するロバート キャンベル氏（元東京大学教授）です。

国立極地研究所は、人文社会科学系の大学教員にとっては全く馴染みのない施設であり、多くの大学図書館員も同様であると思います。国文学研究資料館も国立極地研究所も大学共同利用機関法人であり、特定の大学等の高等教育機関には属していません。大学共同利用機関法人には、人間文化研究機構、情報・システム研究機構など、4つの機構があります。国文学研究資料館は人間文化研究機構に属し、国立極地研究所は情報・システム研究機構に属します。大学図書館員にとって馴染みが深いNIIは、国立極地研究所と同じ研究機構に属します。国立極地研究所情報図書室の南山泰之氏による説明は、大変興味深く、私を未知の世界へ誘ってくれました。特に、南山氏自身も南極観測隊に同行したという体験談は本当に驚きでした。また、北極で撮影したと思われる、エルゼビア社作成のポスターが施設内に貼ってあり、その内容がとても印象的でした。同一敷地内には同研究所の南極・北極科学館があり、誰でも自由に無料で入館でき、極地について楽しく学べる施設です。家族で楽しめるミュージアムです。お土産（南極・北極科学館のグッズ）を購入されていた参加者の方も数名いました。

今回の見学会は大変有意義な機会となりました。見学会を企画して下さい事務局の方々に感謝いたします。そして、今後どうぞよろしくお願いいたします。

（あんど うともはる／実践女子大学／2017年11月27日提出）

2017/2018 年度関東地域グループ合同例会実施報告

1. 開催日時: 2018年2月3日(土) 14:30-16:30 ※終了後、懇親会を開催
2. 開催場所: 三田いきいきプラザ集会室 A
3. 講師: 鈴木 哲也氏 (京都大学学術出版会編集長)
4. 参加者数: 19名
5. 企画・運営: 埼玉地域グループ、千葉地域グループ、東京地域グループ

6. 報告:

京都大学学術出版会専務理事・編集長で、『学術書を書く』の著者のお一人でもあられる鈴木哲也氏をお招きし、『学術書を書く』から学術書を「読む」へ一本を軸にした知のコミュニケーションの技法を考える」と題し講演いただきました。

講演では、『学術書を書く』でも論じられていた専門分野の狭隘化や学問全体を俯瞰する重要性という問題意識から、「学術書を読む」ことへの問題意識、つまり「どんな本を読んだらよいのかわからない」という現状の中で、専門外の専門書をどのように選んだらよいのか、また学術書の媒介者である大学図書館にはどのような役割が期待されているのか、といったことについてお話しいただきました。

講演会には大図研会員のほか、非会員の方にもご参加いただき、質疑応答も活発に行われました。大学出版会と大学図書館は、学術書の「書き手」でもあり「読み手」でもある研究者をそれぞれの立場から支えています。この講演会を通じて、今後の知のコミュニケーションについて新たな視点を得られ、ともに考える場となったことと思います。

7. 参考:

- ・鈴木哲也, 高瀬桃子. 学術書を書く. 京都大学学術出版会, 2015, 155p.

2017/2018 年度第 1 回-5 回 (9 月-1 月) 東京地域グループ運営委員会記録

紙面の都合上、議事のみ掲載いたします。議事内容の詳細は東京地域グループウェブサイトをご覧ください。

⇒ <http://www.daitoken.com/tokyo/operation.html#committee>

2017/2018 年度 第 1 回 大学図書館問題研究会 会東京地域グループ運営委員会 議事要旨

1. 日時: 2017年9月21日(木) 19:15-21:00
2. 場所: ルノアール ニュー新宿 3 丁目店
3. 出席者(五十音順/敬称略): 青山史絵, 井上知永理, 立原ゆり, 松原恵, 山口友里子, オブザーバー: 上村順一, 武井駿介
4. 配布資料: 2017/2018 年度東京地域グループ運営委員会名簿, (参考) 2016/2017 年度のスケジュール
5. 議事
 - A. 審議事項
 1. 運営委員会の役割分担

2. 運営委員会の開催スケジュール・場所・ファイル共有
 3. 年間スケジュール (行事日程/ニュースレター発行時期/会報編集担当)
 4. 東京地域グループニュースレター238号について
 5. 東京地域グループ第 1 回例会について
 6. その他
- B. 報告事項
1. 全国大会報告

2017/2018 年度 第 2 回 大学図書館問題研究会
会東京地域グループ運営委員会 議事要旨

1. 日時: 2017 年 10 月 18 日(火) 19:00-21:00
2. 場所: オンライン (Google ドキュメントと appear.in を併用)
3. 出席者(五十音順/敬称略): 青山史絵, 井上知永理, 立原ゆり, 野寄恵, 松原恵, 山口友里子, オブザーバー: 石津朋之, 上村順一, 武井駿介
4. 配布資料: なし
5. 議事:
 - A. 審議事項
 1. 東京地域グループ第 1 回例会について
 2. 東京地域グループニュースレター238号について
 3. 会報編集について
 4. その他
 - B. 報告事項
 1. 各担当報告

2017/2018 年度 第 3 回 大学図書館問題研究会
会東京地域グループ運営委員会 議事要旨

1. 日時: 2017 年 11 月 22 日(水) 19:00-21:00
2. 場所: LODGE (Yahoo! Japan) (Google ドキュメントと appear.in も併用)
3. 出席者(五十音順/敬称略): 青山史絵, 井上知永理, 立原ゆり, 松原恵, 山口友里子, オブザーバー: 上村順一, 武井駿介
4. 配布資料: なし
5. 議事:
 - A. 審議事項
 1. 東京地域グループ第 1 回例会について
 2. 関東地域グループ合同例会について
 3. ニュースレター239号について
 4. 会報編集について
 5. Twitter アイコンについて
 6. グループウェアについて
 7. その他
 - B. 報告事項
 1. 各担当報告

2017/2018 年度 第 4 回 大学図書館問題研究会
会東京地域グループ運営委員会 議事要旨

1. 日時: 2017 年 12 月 25 日(月) 19:00-21:00
2. 場所: オンライン (Google ドキュメント)
3. 出席者(五十音順/敬称略): 青山史絵, 井上知永理, 立原ゆり, 松原恵, 山口友里子, オブザーバー: 上村順一, 武井駿介
4. 配布資料: なし
5. 議事:
 - A. 審議事項
 1. 関東地域グループ合同例会について
 2. 会報編集について
 3. 東京地域グループ第 2 回例会について
 4. その他
 - B. 報告事項
 1. 各担当報告

2017/2018 年度 第 5 回 大学図書館問題研究会
会東京地域グループ運営委員会 議事要旨

1. 日時: 2018 年 1 月 23 日(火) 19:00-21:00
2. 場所: ルノアール ニュー新宿 3 丁目店
3. 出席者(五十音順/敬称略): 青山史絵, 井上知永理, 立原ゆり, 松原恵, 山口友里子, オブザーバー: 武井駿介
4. 配布資料: なし
5. 議事:
 - A. 審議事項
 1. 関東地域グループ合同例会について
 2. 東京地域グループ第 2 回例会について (時期/テーマ/広報)
 3. 会報編集について
 4. その他
 - B. 報告事項
 1. 各担当報告



ほそぼそと Twitter やってます。
@dtk_tokyo のフォローを
よろしくお願いします!

『d-tokyo: 大学図書館問題研究会東京地域グループニュースレター』

第 240 号, 2018 年 4 月

事務局: 〒272-0021 千葉県市川市八幡 3-14-27-202 上村順一 気付

東京地域グループメールアドレス: tokyo@daitoken.com

東京地域グループ運営委員会編集担当: 駒崎知永理, 立原ゆり, 野寄恵